

令和3年度 事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 あかい屋根

1 事業活動報告

会員動向

個人正会員	団体会員	福祉会員	個人賛助会員	団体賛助会員
70名	7団体	11名	0名	1団体

各施設利用者数（最下段前年比）

菅生こ文	利用団体数	蔵敷こ文	利用団体数	稗原小わく	菅生小わく	犬蔵小わく
20,417	331	12,433	176	12,422	16,918	24,034
+8,338	+125	+3,663	+53	+1,734	+2,357	+8,493

令和元年2月下旬からの新型コロナウイルスの感染予防のため「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」が影響し令和2年度は大幅に減少したが、3年度はこどもたちの感染率が増加した中で、来館者制限・利用制限はあったものの行き場の少なくなった児童の利用が増えた。

稗原小学校わくわくプラザは2日、犬蔵小学校わくわくプラザは1日の休室となった日がある。

2 事業内容

① 地域市民が安全で快適に暮らせるまちづくりに関する事業

- ・内 容 ○こどもに関する菅生地域の施設連絡会とそれらの施設を利用している地域活動の主旨賛同のもとに行っていた「すがお てつなぎまつり」は開催時期を延期したが再度の「まん延防止等重点措置」の為直前で中止。
- 福祉有償運送事業も、新型コロナウイルス感染が心配な利用者が続出、運転ボランティアの活躍の場もなくなってしまった。

10月より1km当たりの追加距離料金を50円に引き上げた。

3月までの登録者数12名、延べ利用者185名。

- ・日 時 通 年
- ・場 所 菅生・蔵敷こども文化センター
- ・従事者人員 3人
- ・対 象 者 一般市民と施設関係者 約185名
- ・支出実績額 228,470円

参考 福祉有償運送事業収入額 171,850円

NPO法人あかい屋根本口座より350,000円を補助



宮前区子育てフェスタへポスターで参加



② 川崎市施設の指定管理受託事業

・内 容

1. 菅生・蔵敷こども文化センター及び稗原・菅生・犬蔵小学校わくわくプラザの管理・運営実施した主なイベントと参加者数

◎こども文化センター行事

菅生こども文化センター	参加者数	蔵敷こども文化センター	参加者数
月間工作 (4月～3月)	1,184	ぞうしきクラフト (4月～3月)	604
あそべば (4月～3月)	503	ぞうさんのポケット (4月～3月)	872
木工作 (8月)	83	ちっちゃいもんくらぶ (5月～3月)	77
のびのびサンデー (5月～3月)	201	大ポコペン大会 (5月)	8
ONEぱーく (4月～3月)	177	こ文フェスティバル	74
がおがおらんど (4月～3月)	211	きよちゃんの染め物教室 (2回)	28
		うりっこひろば	164
子ども会合同行事トレジャーアドベンチャー in 東高根森林公園 (11月)			35

◎わくわくプラザ行事

行 事 名	稗原小わく	菅生小わく	犬蔵小わく
昔遊び (4月～1月)	439	499	269
工作週間	561		
ミニ運動会	85		
ミニ遠足	38		
すごろくドロケイ	39		
夏休み週替わり遊び	208		
おなか元気教室	70		
宝探し鬼ごっこ	20		
菅生緑地遠足	29		
じゃんけん王国	34		
ミニゲーム大会		20	
ドッジビー大会			39
わくわくミニ縁日			46
犬わく逃走中			16
お楽しみ会			21

2. 新型コロナウイルス感染対策をし、できることはどこまで可能かを配慮しながら諸行事を実施した。

3. コロナ禍のため、今年度も「菅生こども文化センターわかば祭」「すがお手つなぎまつり」「水沢の森竹林整備」「そうめんフェスティバル」「わんぱく生活学校(キャンプ)」「もちつき大会」「区民祭参加」「蔵敷パーティ」など、主事業が中止になったことは残念な一年でした。

3. まん延防止等重点措置解除後、こども文化センター利用の多数の団体が利用再開し、蔵敷こども文化センターでは新たな団体利用者が増加した。(参照：下記施設利用団体)

- ・日 時 通 年
- ・場 所 川崎市
- ・従事者人員 職員13人、 臨時職員52人
- ・対 象 者 川崎市市民他 来場者数 延べ86,224人（前年比39.9%増）
- ・支出実績額 指定管理事業 99,253,852円
わくわくプラザ子育て支援事業 2,481,242円

・令和3年度施設利用団体

菅生こども文化センター	蔵敷こども文化センター
<ul style="list-style-type: none"> *幼児クラブ *ひまわり人形劇 *おやじの会 *フラダンス（2団体） *カントリーラインダンス *卓球クラブ（3団体） *向丘地区子ども会連合会 *囲碁（2団体） *稗原団地子ども会 *コーラスグループ（1団体） *高校生ダンスサークル *クラシックバレエ *ONEぱーくリーダー *「おんがくサロン」 *「お話しボランティアさくら」 	<ul style="list-style-type: none"> *ありんこクラブ *あいの手（写本） *子育て講座・保育 *詩吟（2団体） *志津香会（踊り） *すみれ（朗読） *ほっとスペース和（ミーティング） *プレマヨガ（ヨガ） *子ども会（1団体） *菅生ハーモニカクラブ *SSCC ガールズトップポップ（中高生ダンスグループ） *新婦人（ストレッチ） *シェイプ菅生（エアロビクス） *フラダンス*リフォーム（話し合い） *あらもーど（ハンドクラフト） *kiraku（ママサークル：会合） *ママかい（0歳児講座のオフ会） *保育園保護者団体（1団体） *菅生中学校区地域教育会議



菅生こ文総合遊具更新
5月お披露目



③ 地域市民である子どもに健全な遊びを提供し、心身共に発達を保障する事業

- ・内 容 ○菅生こども文化センターを基点に「冒険遊び場」を提供する活動の一環として、総合遊具を更新。毎週水曜日の「あそべ場の日」手作り工作や屋外で思い切り遊ぶ子たちは相変わらず多い。
○蔵敷こども文化センターは、屋外遊具を職員で単管パイプを活用し製作した。子どもたちの外遊び遊具として好評。
○こども文化センターの図書プロジェクトは、自前購入図書も含め宮前図書館貸出制度を活用し、コロナ禍でも子どもたちの興味ある図書を提供することが出来た。
- ・日 時 通 年
- ・場 所 菅生・蔵敷こども文化センター
- ・従事者人員 4人
- ・対 象 者 来場者数 延約 500 人
- ・支出実績額 実質経費なし

蔵敷屋外遊具⇒



⇐きよちゃんの染め物教室

④ 地域市民が自ら暮らしやすいまちにするための学習活動を保障するために、社会教育の企画運営事業

- ・内 容 ○菅生中学校地域教育会議と連携し、菅生地域の児童に関する団体相互のネットワーク化を図る「道親ネットワーク」を支援し、地域市民の社会教育支援を前年に引き続き行った。
「稗原小学校算数名人」は1回のみ開催。
○コロナ禍で、「渋谷星を観る会」との学習会は残念ながら開催できなかった。
- ・日 時 通 年
- ・場 所 宮前市民館菅生分館
- ・従事者人員 5人
- ・対 象 者 地域市民及び小学生 125 人
- ・支出実績額 実質経費なし